

2026年5月19日

株式会社シイエヌエス

Oracle APEXを活用したローコード開発で株式会社ワッツのDX基盤を構築

～属人化を解消し、お客様の自社開発体制の実現を支援～

株式会社シイエヌエス(本社:東京都品川区、代表取締役社長:関根 政英、以下「当社」)は、Oracle APEXを利用したローコード開発により、日用品・雑貨の卸小売業を展開する株式会社ワッツ(本社:大阪府大阪市中央区、以下「ワッツ」)のDX基盤構築を支援いたしました。自社オリジナルサービス「U-Way Lite」の導入により短期間で納品を実現するとともに、プロジェクト終了後にお客様自身でシステム開発を継続できる体制を整備し、持続可能なDX基盤の構築に貢献しました。

【背景と課題】

近年、デジタル化の進展に伴い、システム開発では「スピード」「柔軟性」「内製化」が重要視されています。一方、ワッツでは既存システムの構造や運用を十分に把握している担当者が限られており、実質的に特定個人へ依存する状況が課題となっていました。

また、今後のDX推進による業務改善・プロジェクト拡大を見据え、外部ベンダー依存ではなく、自社内で開発・運用ノウハウを蓄積し、自走できる体制の構築が不可欠でした。

【取り組み(課題解決に向けて)】

ワッツではOracle Cloud Infrastructure(OCI)を利用しており、課題解決策としてOracle APEXによるローコード開発の活用を決定しました。その中で当社の実績・ノウハウをご評価いただき、構築・支援パートナーとして株式会社シイエヌエスが採用されました。

当社は、開発・運用の一元管理基盤の導入を支援し、保守性・生産性・拡張性の観点から成果創出に取り組みました。

【導入効果】

分散していたプロジェクト管理および開発資産を統合することで、属人化の解消と運用効率の向上に寄与し、組織全体の開発スピードと品質の底上げを実現しました。主な効果は以下の通りです。

- ・ プロジェクト管理の一元化による生産性向上
- ・ メンテナンス性の向上
- ・ 開発工数の削減
- ・ 将来のプロジェクト拡大に対応可能な基盤の構築
- ・ ランニングコストの削減

当社は今後も、開発・運用の属人化解消と自社開発体制の確立を支援することで、持続可能なDX基盤づくりに貢献してまいります。

<株式会社ワッツについて>

日用品・雑貨の卸小売業(主に100円ショップの運営)を展開しています。

代表取締役社長 平岡史生、1995年設立、東証スタンダード(証券コード:2735)

<https://www.watts-jp.com/>



<株式会社シイエヌエスについて>

クラウド・AIなどの先端技術を活用し、企業の業務効率化やDX推進を支援するITソリューションを提供しています。

代表取締役社長 関根政英、1985年設立、東証グロース(証券コード:4076)

連結売上高 7,004百万円、連結従業員数 265名(2025年5月期)

<https://www.cns.co.jp/>



以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シイエヌエス U-Way 担当 u-way@cns.co.jp

※U-Wayは株式会社シイエヌエスおよびその関連会社における登録商標です。

※Oracle、Oracle Cloud Infrastructure、Oracle APEXは、Oracle Corporation、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。